

提案団体名: 株式会社JM

○提案内容

(1) 自社の保有するスマートシティの実現に資する技術と実績等  
 ※スマートシティの実現に資する技術については、別紙2の(1)～(7)の技術分野への対応を記載ください

技術の概要・実績等	技術の分野
<p><b>【提案技術】(5)データの活用(可視化技術など)</b>            VR技術を通した都市の可視化</p> <p>①都市の課題            ・現在、都市インフラ(公共施設)の維持管理コスト及びエネルギーコストの増大は避けられない。しかしながら、地方財政は今後厳しくなる一方である。            ・その一方で、都市インフラの図面及び維持修繕に関するデータは段ボール箱に紙でまとめられており、検索することが大変で、電子化・可視化には相当な費用がかかる。</p> <p>②都市課題の解決方策            ・少なくとも、都市インフラを可視化出来れば、維持管理コストの削減に寄与し、エネルギーコストの削減にも効果があると考えます。            ・可視化に向けた技術として、私共の保有する写真計測による3D図面化(可視化)と、ライフサイクルBIMの技術は有効だと考えている。⇒ドローンによる空中からの写真計測による3D・地上で一眼レフを使った写真計測による3D・iPhoneを使った写真計測による3D技術            ・この可視化ができれば、VR技術を導入することは容易で、公共施設の持続可能性を図るには、容易となる。</p> <p>③②の解決方法による副次効果            ・可視化したデータにより、市民の利便性をシミュレーションしたり、CO2を排出する車両の効率化をシミュレーションしたり、出来るので予算化と合意形成を迅速にできる。</p> <p><b>【実績】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・長野県松本市の市街地計画</li> <li>・京都府京都市の観光計画</li> <li>・静岡県函南町の道の駅・川の駅計画</li> <li>・栃木県鹿沼市西大芦地区の計画</li> <li>・山形県寒河江市道の駅の計画</li> <li>・セブンイレブン店舗のライフサイクルマネジメント</li> <li>・マクドナルド店舗の計画設計</li> <li>・愛知県有料道路コンセッション事業における道路維持運営業務</li> <li>・道の駅、給食センター等のPFI事業</li> </ul> 	<p>(6)</p>

(2) (1)の技術を用いて解決する都市・地域の課題のイメージ  
 ※課題については、別紙3の(ア)～(シ)の課題分野への対応を記載ください

解決する課題のイメージ	課題の分類
<p>①少子高齢化による税収減、市民の税負担増、担い手不足、社会保障費の増大            ②地方公共団体の厳しい財政状況による、公共サービス運営の行き詰まりとサービス品質低下の可能性            ③インフラの一斉老朽化に対する対応が困難            ④担い手不足により非効率的となった行政運営</p>	<p>(ア) ～ (コ)</p>

(3)その他

○部局名・担当者・連絡先(電話及びメール)

部局名	担当者	連絡先(電話)	連絡先(メール)
株式会社JM マーケティング本部	本部長 齋藤 彰	03-5276-7048	<a href="mailto:asaito@matabee.com">asaito@matabee.com</a>